



分教室

「仲間とともに感じる熱い思い」

県立川西カリヨンの丘特別支援学校

校長 堀井 美佐

近年はコロナ禍の中、制限のある中での学校行事や学習活動となっていましたが、本年度は様々な活動がコロナ禍以前のように計画され、学校は活気にあふれ、生徒は生き生きと活動し、その力を十分に発揮しています。生徒の姿から、日々の活動に対する意欲や自信、今後に向けての希望を感じるところです。分教室の目標である「自分らしい生き方の探求・実現！」に向けて、着実に歩みを進めていることがわかります。

さて、9/19(木)・20(金) 県立猪名川高等学校との交流文化祭が開催されました。本分教室のステージ発表「鼓舞～エイサー2024」では、シーンとした会場の緊張感の中、集中し、互いの音を聴き合いながら「ミルクムナリ」の独特のリズムと雰囲気をも再現した演奏や、「静」と「動」の細かな動きを意識した「ダイナミック琉球」の沖縄舞踊など、キリリとした表情で精一杯の表現ができ、観ている方々の心を惹きつけていました。事後、「汗をかきました。青春の汗です!」「失敗することもあったけど、失敗しても頑張ればいいんだと思いました。」などの感想も聞かれ、この発表をとおして仲間との絆を実感し、最後までやりきった充実感や達成感を得るなど生徒一人一人の心に湧き上がる熱いものがあったのだと思います。

これらは今後の学校生活だけでなく、社会生活を送る上で大切な成功体験であり、途中で諦めずにやりきる力や苦しみを乗り越える力、挑戦する力につながるでしょう。そして、自分に自信をもち、自分を信じる力となり、他者を大切にする心の原動力となります。分教室生徒の秘めたる力が表面化し、地域社会の一員として成長することを願っています。

本年度から川西カリヨンの丘特別支援学校本校の施設を活用したカフェサービス等の学習や、本校生徒と一緒に学ぶ機会などもあり、ますます充実した教育活動を進めて参ります。今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



〈お知らせ〉

- ・10月29日(火)から毎月学年ごとに、川西カリヨンの丘特別支援学校本校でカフェ運営を行います。
- ・11月26日(火)の「学習発表会予演会」において川西カリヨンの丘特別支援学校本校と分教室の交流として、舞台発表を行います。(保護者参観はありません)